

令和3年9月17日

「CO2削減／ライトダウン(秋季)」の実施について

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行では、地球温暖化防止対策の一環として実施している「CO2削減／ライトダウン(秋季)」を今年も引き続き実施いたします。

中秋の名月(9月21日(火))をライトダウンの特別実施日として、一定の時間帯にライトアップ施設や建物内部、また、役職員の家庭において照明の一齐消灯を実施します。その目的は、一齐消灯によって、日常生活の中でいかに照明を使用しているかを一人ひとりが実感し、省エネルギーやCO2削減の必要性、地球温暖化問題について考える機会にしようというものです。

当行は、本来業務である金融サービスを通じて環境問題に積極的に取り組むとともに、紙・電力使用量やCO2排出量の削減等、環境保全に配慮した企業活動を行っております。

本年6月21日(夏至の日)及び7月7日(七夕=クールアース・デー)には、ライトダウンイベント(夏季)を実施いたしました。

今後も「環境にやさしい銀行」として、地域の皆さまとともに地球環境維持・改善に積極的に努めてまいります。

記

「CO2削減／ライトダウン(秋季)」の概要

1. 実施日

令和3年9月21日(火)《中秋の名月》

2. 実施対象

本店および全営業店、役職員の各家庭

3. 実施内容

○本店のライトアップ設備

20時から22時までの間、消灯します。

○本店および全営業店の建物内部

20時から22時までの間、消灯します。

・ATMコーナーおよび通常業務時間帯となっている部署は除きます。

・やむを得ない事情により実施困難な場合は、必要箇所のみ点灯することとします。

○役職員の各家庭

各家庭で20時から22時までの時間帯に、任意で照明設備の消灯をします。

※SDGs 「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」

17の目標と169のターゲットから構成される2030年までの世界共通目標のこと。

貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、持続可能な開発のための諸目標を達成すべく様々な取組みを行なっています。



以上